

# 合理的配慮の 考え方と 実践について



講師

村田 淳 氏

京都大学 DRC(障害学生支援部門) 部門長 / 准教授

2025年7月4日(金)  
13:10 — 14:40

※オンライン (Zoom) で同時配信

※後日、学内教職員限定でオンデマンド配信予定

場所

西5号館 学術情報センター 第2演習室

障害者差別解消法の施行から約10年が経過し、本学においても障害のある学生への合理的配慮の提供に関する理解の促進や支援体制の充実化に取り組んできました。一方で合理的配慮の提供は画一的なものではなく、個々の学生の状況に応じた調整が求められるため、教育現場では様々な工夫や対話が必要となる場面が生じます。また、2024年には改正障害者差別解消法が施行され、大学のみならず事業者に対しても合理的配慮の提供が義務化され、社会全体としても転換期を迎えていると言えます。

こうした状況を踏まえ、本研修会では、障害学生支援の分野で先進的な取り組みを行っている京都大学 DRC (障害学生支援部門) の村田淳先生をお招きし、合理的配慮の基本的な概念を今一度見つめ直し、教育現場でどのように実践できるのかについて、教職員が学ぶことを目的に開催します。

対象

- 本学教職員
  - 学外の高等教育機関の学生支援関係者
- ※学外の方は、オンラインでご参加ください。

参加方法

下記のURLより申し込み。

<https://forms.office.com/r/P51gdLZ2ue>

※当日は文字通訳を実施予定。他の何らかの支援が必要な方は、6月25日(水)までに上記フォームよりお申込みください。

プログラム

司会進行

キャンパスライフ・健康支援センター  
副センター長 森 麻友子

13:10 ● 開会挨拶 (5分) 和歌山大学 理事(副学長)  
野村 孝徳

13:15 ● 講演 (75分)  
「合理的配慮の考え方と実践について」  
講師 京都大学  
DRC(障害学生支援部門)部門長/准教授  
村田 淳氏

14:30 ● 質疑応答 (10分)

14:40 ● 閉会

主催

和歌山大学 キャンパスライフ・健康支援センター

✉ shien@ml.wakayama-u.ac.jp

☎ 073-457-7155 (内線: 7155)